

メトロイドダンジョン

変性体の仲間

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

テンプレでトラックに轢かれて転生した（誰がテンプレだ！By主人公）主人公。

またまたテンプレでダンジョンマスターに転生。（いや、強制だからね!? By主人公）

メトロイドに転生した主人公ことαクイーン。主人公は果たしてこの先生き残れるのか!?（それは私にも解りません。By作者）

『おい、それ、ダメだろ』『いや、ちよつと言いつつ訳させてくださいよ』『言い訳不要!』

『うわああああ!!』『セイヤー!』『ちよ、うん、逃げよう。』『高速化』×5

『あつ、逃げるなー!』『PARSE』『といった感じのSSです。』『CROWSAID』『オ

ルア」「マツスル化」×5「さっきの仕返しだ！喰らえ！」

目次

メトロイドのダンジョンができるまで

メトロイドダンジョン：設定 | 1

第一話：メトロイドに転生!?!ふざけん

なああの神 | 10

メトロイドのダンジョンができるまで メトロイドダンジョン：設定

ステータスの備考

SSSS 宇宙そのもののレベル

SSS 銀河最強レベル（可愛いはスライムレベル）

SS 宇宙王者レベル

S スカイツリーレベル

A ボスレベル

B 中ボスレベル

C 雑魚レベル

F スライムレベル

E スペランカーより強いレベル

E 2 ～ 10

F 14 ～ 49

C 54 | 100

B 169 | 509

A 780 | 1240

S 408 | 4590

S S 459 | 7800

S S S 780 | 9999

S S S S | 10000

モンスター能力など

メトロイド

能力

体力 E

防御力 S S S S (E)

攻撃力 F

備考

生命エネルギーを吸う生命体。寄生生物Xに免疫を持っている。

冷気に弱い。ためアイスビーム等で凍る。防御力が低いのは弱点からのみの攻撃

αメトロイド

冷気を克服したメトロイド。殻への攻撃は無効化される。冷気に弱い個体もいる。

体力 E

防御 ∞(B)

攻撃 D

速度 E↷D

γメトロイド

アルファが更に脱皮した姿。同じく殻への攻撃は無効化される。冷気に弱い個体もいる

体力 D

攻撃 B

防御 B

速度 D

βメトロイド

脚と腕が生えたメトロイド。飛べるが、二足で歩く。殻への攻撃は無効化されるが、弱点の緑の中枢部分に当てやすい為、体力が進化した。冷気に弱い個体もいる。

体力 S

攻撃 A

防御 ∞ (E)

速度 C

Ωメトロイド

普通進化の最大進化。βよりボスつぽくなる。ある程度以上威力の攻撃は自分に帰ってくる。冷気を完全に克服した。

体力 SS

攻撃 S

防御 ∞ (SS)

速度 A

クイーンメトロイド

ごく一部の選ばれたメトロイドのみ変化できるメトロイド。(ベビーはクイーンになれるそう) 口以外の攻撃は無効化される。PBを使え!

体力 SSS

攻撃 S

防御 ∞ (S)

速度 E

α クイーン（主人公）

クイーンメトロイドが突然変異したクイーン。

メトロイドからクイーンの全ての特長を持ち、何気に Ω メトロイドと同じサイズ。

飛べるし、エネルギーも吸え、全ての数値が高い。 α なので β に進化するかも？

人間の知識と意識を持っている。思考が強化されているため、思考能力、及び演算能力はマザーブレインと同じぐらい（それ以上かも）の能力。

ステータス

体力 10000 (SSSS)

攻撃 4590 (S)

防御 ∞ (4510 S)

速度 100 (C)

魔力 1

HP 10000

MP 1000

スキル

<ダンジョン作製>

・モンスター召喚

・施設設置

・カスタム

<産卵>

『きりきり』

<能力適応>

<モヤットボール射出>

<武具作製>

<ステータス閲覧>

<能力生成>

能力

エネルギー吸収：LV1

飛行：LV1

高速思考：LV1

反応速度増加：LV1

平行思考：LV1

人化

環境適応：LV1

その他

ユンボ：地表の洞窟内に住むモンスター。空中を真横に浮遊している。

冒険者のいる高さまで降りてきて、横に並ぶと突撃してくる

ナード：・カエル。跳ねる。跳ねずに高速で弾を吐き出すこともある。

↑ナード！跳び跳ねる！

ツムリ：地表の洞窟、Hydro Station、Industrial Com

plex (AM2Rエリア) に 生息するモンスター。

地面を一方方向に歩くだけ。壁や天井もそのまま歩く。

その他メトロイドシリーズに登場する敵。

ダンジョン

基本的にSR388の形 (AM2R) をしている。

ところどころでないところや、別の惑星 (2以外) の施設等が点在する。

い つ も の あ れ はないのでご注意ください。

結論。めんどい

(今、俺、戦闘能力無いけどなby主人公)

といつても死んだらHP20%で敵は町で復活するぜ

ポイントは100%回収される、らしい。

備考

L V ゲームで言う強さ。この世界では人間の L V : 強さ スキルの L V : 熟練度
 H P ゲームで言う体力。みんな知ってるね！(知らない人はクグれ。だが私は謝らない！) 計算 : ステータス : 体力 \times 2 + ステータス : 防御 \div 2 \parallel H P になる

攻撃 言葉の通りである。敵に与えるダメージの為のもの。計算 : 攻撃 | 防御 \div 2 \parallel ダメージ

防御 →を参照

速度 高ければ高いほど早くなる

M P 魔法、能力の一部を使う為のもの。残量が切れると、能力、魔法が使えなくなる。さらに全ステータスにーがかかる

能力 生き物が生来持つ特殊な力。全ての生き物が絶対所持している。

スキル 生き物が努力した成果を文字で表したもの。

メトロイドアイテム集

P B : パワーボムの略。これを使うと周りの生き物を全て蒸発させる。メトロイドには全く利かない、が取りつかれた際、メトロイドを離すことができる。クイーンの口の中で使うと一撃必殺で倒すことができる。(A M 2 R では特殊演出あり)

B : ボムの略。モーフボールに続いて重要なアイテム。これがあることで探索の幅が

広がりまくりんぐの優れもの。

モーフボール：探索必須アイテム。60cmほどのスキマを通ることができる。

第一話：メトロイドに転生!? ふざけんなあの神く

クソツッ! やっぱりあの野郎やりやがったよ! クソツタレ

俺はメトロイドにしろなんていつてねーよ! 次の転生者、頼んだぞ……! つと定番の『ステータス』!

種族名 クイーンメトロイド

職業 ダンジョンマスター

LV 1

体力 10000

攻撃 4590

防御 ∞ (4510)

速度 100

魔力 1

HP 10000

MP 1000

スキル

<ダンジョン作製>

・モンスター召喚

・施設設置

・カスタム

<産卵>

『きりゃん』

<能力適応>

<モヤットボール射出>

<武器作製>

<ステータス閲覧>

<能力生成>

能力

エネルギー吸収：LV1

飛行：LV1

高速思考：LV1

反応速度増加：LV1

平行思考：LV1

人化

環境適応：LV1

……なんじやこりや、はいチート。

能力生成？鑑定付与を

体力 10000 (SSSS)

攻撃 4590 (S)

防御 ∞ (4510 S)

速度 100 (C)

魔力 1

HP 10000

MP 1000 (1+999)

スキル

<ダンジョン作製>

・モンスター召喚

・施設設置

・カスタム

<産卵>

『きりきり』

<能力適応>

<モヤットボール射出>

<武器作製>

<ステータス閲覧>

<能力生成>

能力

エネルギー吸収：LV1

飛行：LV1

高速思考：LV1

反応速度増加：LV1

平行思考：LV1

人化

環境適応：LV1

NEW! 鑑定LV:1

OK。取り敢えず、ダンジョン作成かな。

【ダンジョン作成】

ベースを選んでください

- ・単型ダンジョン
- ・複合型ダンジョン

これは、複合型かな。

ダンジョン正確作成

記憶メモリーから選んでください

メトロイドシリーズの全てのダンジョンを下に積み重ねるかな

制作中

制作完了。ダンジョンの中心部を設定してください（スターシップ）
モンスターを作成します。

どうしますか？

記憶メモリーからと資料集、その他の情報から

作成完了しました。知能を付与しますか？

はい。

進化の設定

メトロイド↓ α メトロイド↓ β メトロイド↓ γ メトロイド↓ δ メトロイド↓〔特殊条件ロック〕クイーンメトロイド)

設定は完了しました。転移させます。

ダンジョン最深处

……さてと

能力に完全作成能力を付与してつと

んでパワードスーツの素材を作つてとパワードスーツを自動作成する機械を作つてと。

これでいいかな。

つていうか、意外とこの姿不便だな。じゃあ、錬金術で人の体作っておくか。

……出来た、けど服ない。
作るしかないか。

……出来た。外の世界にでもいくかな。 ■ チェンジ ■

ここは、あ、外か。とりあえず。道を探そう。

……見つけたな。人通り多いな。中世か？明らかに地球の文化混ざってるなこれは。

つまりは自分意外の転生者がいると云うこと。とりあえずの目的は転生者と接触だな。

「ここが街か。でかいな……まさに城郭都市だ。上の方にはバリスタあるし。つて云うか、これ超大型巨人より高いなこれ。」

「98mかな？」

「はい、次。」

俺か。

「身分を証明できる物は？」

「これでいいですか？」

「いいぞ。進んでいい」

じゃあなろう系の冒険者ギルド的などところに行こう。

『冒険者ギルド ルブラ支部』

うわあ……まんま。

そういえばラノベの受け売りだけど依頼は見ておくべきだな。世界の情勢がわかるらしいな。

ふむ、緑の小鬼を倒して！と。ゴブリンを10匹ねえ。

指名依頼。ダンジョンの探索又はお宝の収集。と。一度帰ろうかな

とりあえず俺の名前にキワミでいいや。つけとこう。

『侵入者確認。迎撃体制に移行します。サイロ起動。全モンスター正常』

『侵入者の撤退を確認。迎撃体制解除。セーフティモードに移行します』

ええ……

『侵入者の迎撃をオートで行います』

寝てればいいのか。じゃあ寝よつと。お休み。